

ISO14001 認証取得状況

■ :2006年版発行以降の認証取得会社
■ :新規掲載会社

■住友電気工業株式会社の3製作所 & 国内関係会社:38社

取得対象範囲	登録年月	所在地
住友電気工業株式会社・横浜地区(注1)	1999年 2月	神奈川県
住友電気工業株式会社・大阪地区(注2)	2000年 3月	大阪府
住友電気工業株式会社・伊丹地区(注3)	2000年 9月	兵庫県

(注1) 横浜地区を含む登録会社(五十音順)

・ユーティリティデバイス株式会社 本社

(注2) 大阪地区を含む登録会社(五十音順)

・SEIハイブリッド株式会社 ・株式会社ジェイ・パワーシステムズ 大阪事業所

・ブロードワイヤレス株式会社 大阪事業所

(注3) 伊丹地区を含む登録会社 (五十音順)

・株式会社アクシスマテリアル ・株式会社アライドテック 伊丹事業所 ・住友半導体材料株式会社 伊丹工場

・住友電工焼結合金株式会社 伊丹工場 ・住友電工スチールワイヤー株式会社

・住友電工ハードメタル株式会社 ・住友電工ブレーキシステム株式会社 伊丹製作所

取得対象範囲	登録年月	所在地
住友電工ファイナポリマー株式会社	1998年 2月	大阪府
住友電工電子ワイヤー株式会社	関東地区 1998年 11月	栃木県
住友電工フラットコンポーネント株式会社	八戸地区 2003年 12月	青森県
住友電工ブレーキシステムズ株式会社	鹿沼製作所 1998年 11月	栃木県
	三重製作所 2002年 8月	三重県
富山住友電工株式会社	1999年 12月	富山県
トヨクニ電線株式会社	埼玉事業所 2000年 2月	埼玉県
日本通信電材株式会社	2000年 3月	愛知県
住電ハイプレシジョン株式会社	本社・湘南工場 2000年 3月	神奈川県
	諏訪工場	長野県
住電オプコム株式会社	本社 2000年 7月	東京都
	横浜事業所	神奈川県
株式会社アライドテック	酒田事業所 2000年 7月	山形県
	富山事業所 2004年 9月	富山県
株式会社アライドダイヤモンド	播磨事業所 2000年 9月	兵庫県
住友電工焼結合金株式会社	2000年 11月	岡山県
住友電工ウインテック株式会社	信楽事業所 2000年 12月	滋賀県
	田口事業所 2004年 1月	新潟県
ジェイ・ワイテックス株式会社	関東事業所 (旧関東鋼線株式会社) 2001年 2月	栃木県
	第二事業所 (旧株式会社メタックス) 2002年 8月	大阪府
住友電工業業電線株式会社	広島工場 2002年 8月	広島県
住電エレクトロニクス株式会社	2002年 8月	三重県
住友電工システムソリューション株式会社 (旧住友電工ハイテックス株式会社)	南港事業所 2002年 12月	大阪府
	此花事業所	
住友電工プリントサーキット株式会社	水口事業所 2003年 9月	滋賀県
	石部事業所	
アワジダイヤモンド工業株式会社	2003年 9月	兵庫県
清原住電株式会社	2003年 10月	栃木県
サンレー - 冷熱株式会社	本社工場 2004年 2月	大阪府
	東京支店 2006年 8月	東京都
星工業株式会社	2004年 3月	大阪府
大黒電線株式会社	黒羽工場 2004年 9月	栃木県
株式会社アライドマテリアル	富山製作所 2004年 9月	富山県
株式会社アライドタンクステン	富山製作所 2004年 9月	富山県
住友半導体材料株式会社	本社工場 2004年 12月	兵庫県
住電ファイコンダクタ株式会社	前橋工場 2006年 4月	群馬県
九州住電精密株式会社	2006年 6月	佐賀県
北海道住電精密株式会社	2006年 7月	北海道
住電朝日精工株式会社	本社・伊丹工場 2006年 12月	兵庫県
	東京事務所	東京都
株式会社ブロードネットマックス	本社 2007年 1月	東京都
株式会社アクシスマテリアル	2007年 5月	兵庫県

■海外関係会社:25社

取得対象範囲	登録年月	所在地
華友材料科技股份有限公司	1999年 2月	台湾
First Sumiden Circuits, Inc.	2000年 1月	フィリピン
Sumitomo Electric Interconnect Products (M) Sdn.Bhd.	2000年 7月	マレーシア
住友電工連泰克(無錫)有限公司	2001年 3月	中国
Sumitomo Electric Sintered Components (Thailand) Co.,Ltd	2001年10月	タイ
SEI Interconnect Products (Hungary) Kft.	2002年 1月	ハンガリー
Engineered Sintered Components Company	2002年12月	アメリカ
住電粉末冶金(無錫)有限公司	2003年 6月	中国
Sumitomo Electric Sintered Components (Malaysia) Sdn.Bhd.	2003年 7月	マレーシア
Sumitomo Electric Wintec (Singapore) Pte. Ltd.	2003年10月	シンガポール
Sumitomo Electric Interconnect Products (Shanghai) Ltd.	2003年10月	中国
Sumitomo Electric Wintec (Malaysia) Sdn. Bhd.	2004年 2月	マレーシア
Sumitomo Electric Interconnect Products (Suzhou) Ltd.	2004年 4月	中国
P.T. Sumitomo Electric Wintec Indonesia	2004年 6月	インドネシア
無錫住電電子材料有限公司	2004年 8月	中国
SIAM Electric Industries Co.,Ltd.(Thailand)	2004年11月	タイ
大韓焼結金属株式会社	2005年 1月	韓国
中山住電新材料有限公司	2005年 3月	中国
Sumitomo Electric Interconnect Products (Hong Kong),Ltd.	2005年 3月	中国
Sumiden Electoronic Materials (M) Sdn. Bhd.	2005年 9月	マレーシア
P.T. Sumiden Serasi Wire Products	2006年 2月	インドネシア
Sumitomo Electric Wintec America Inc.	2006年 3月	アメリカ
Judd Wire Inc.	2006年 4月	アメリカ
A.L.M.T.(Thailand) Co.,Ltd	2006年 4月	タイ
SEI Brake Systems(Thailand) , Ltd.	2006年12月	タイ

環境会計

環境会計ガイドラインを参考に、住友電工と国内関係会社38社の環境会計データを取りまとめました。

(対象期間:2006年度)

環境保全分類	主な活動内容	環境保全コスト(百万円)		経済効果*1 (百万円)	環境パフォーマンス指標					
		投資額	費用額		環境負荷量	単位	2006年度	2005年度		
事業エリア内コスト	公害防止	排ガス処理施設の管理	474	1,543	-	汚染物質の排出量				
		排水処理施設の管理				化学物質排出量(大気)	t	275	319	
		土壌汚染防止施設の管理				化学物質排出量(排水)	t	2	6	
		騒音防止施設の管理				NOx排出量*2	t	698	985	
	地球環境保全	悪臭防止装置の管理	116	209	141	-	エネルギー使用量			
		生産効率の向上					電気使用量	kWh	922,482	846,531
		空調機・照明器具の省エネルギー改良					CO2排出量	千t	443	435
	資源循環	生産設備の省エネルギー改良	181	1,446	2,102	-	廃棄物の減量・再資源化			
		廃棄物の外部委託処理					産業廃棄物排出量	t	32,441	32,356
		廃棄物の内部収集保管管理					再資源化量	t	35,387	34,994
廃棄物のリサイクル管理		一般廃棄物排出量					t	4,231	4,154	
上・下流域	廃棄物のリサイクル施設導入	0	1,124	3,865	-	製品梱包材使用量				
	使用済み切削工具のリサイクル					製品梱包材使用量	t	9,682	9,177	
管理活動	一般廃棄物処理施設の管理	13	1,158	-	-	電線・ケーブルのリサイクル				
	使用済み電線・ケーブルのリサイクル					回収銅量	t	36,760	42,039	
研究開発	社員の環境教育	1	3,737	45		*1 経済効果には、リスク回避による経済効果および利益寄与の推定効果は算出していません。 *2 対象は、ばい煙発生施設。 *3 2006年度の対象範囲は、一部会社清算のため2005年度対比で1社減少しています。				
社会活動	環境マネジメントシステム	1	7	-						
環境損傷対応	環境負荷の監視・測定	0	113	-						
	環境保全対策組織の運用 緑化整備	0	113	-						
	合計	785	9,337	6,153						

主な拠点の環境負荷データ

●大阪製作所 所在地 大阪府大阪市此花区島屋1丁目1番3号

PRTR関係

物質	排出量					移動量			合計
	大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
トルエン	1,586	0	0	0	1,586	0	83	83	1,669
キシレン	353	0	0	0	353	0	122	122	476
スチレン	251	0	0	0	251	0	516	516	767
その他47物質計	166	0	0	0	166	0	1,548	1,548	1,715
合計	2,357	0	0	0	2,357	0	2,270	2,270	4,627

(注)単位:kg

大気関係(濃度)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績(最大値)
NOx (ppm)	ガスエンジン	50	45	3.1
	金属溶解炉(K炉)	140	138	61
	金属溶解炉(S炉)	140	134	107
	小型ボイラー	60	57	47
ばいじん (g/m ³ N)	ガスエンジン	0.04	0.04	0.029
	金属溶解炉(K炉)	0.10	0.10	0.012
	金属溶解炉(S炉)	0.10	0.10	0.007
	小型ボイラー	0.05	0.025	0.021

水質関係

物質	規制値	自主基準値	実績(最大値)
pH*	5~9	5.5~8.5	7.3~8.4
BOD	600	300	26.0
SS	600	300	12.0
油(鉱物油)	4	2	1.8
フェノール類	5	2.5	N.D.
銅	3	1.5	1.1
亜鉛	2	1	0.75
鉄(溶解性)	10	5	0.2
クロム	2	1	N.D.
フッ素	8	4	0.7

(注)単位:mg/l(但pHは無し) N.D.:定量下限値未満 *:pHは範囲を示す 排出先:下水道

大気関係(総量)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績
NOx (m ³ N/h)	ガスエンジン	6.7	6.7	0.84
	金属溶解炉(K炉)			
	金属溶解炉(S炉)			
	小型ボイラー			

騒音関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第4種(dB)	朝(午前6時~午前8時)	65	65	61
	昼(午前8時~午後6時)	70	70	64
	夕(午後6時~午後9時)	65	65	61
	夜(午後9時~午前6時)	60	60	60

振動関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第2種(Ⅱ)(dB)	昼間(午前6時~午後9時)	70	70	44
	夜間(午後9時~午前6時)	65	65	44

●伊丹製作所 所在地 兵庫県伊丹市昆陽北1丁目1番1号

PRTR関係

物質	排出量					移動量			合計
	大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
キシレン	2,716	0	0	0	2,716	0	78	78	2,794
フェノール	335	0	0	0	335	0	17	17	352
トルエン	335	0	0	0	335	0	0	0	335
その他32物質計	386	0	0	0	386	0	27,743	27,743	28,129
合計	3,772	0	0	0	3,772	0	27,838	27,838	31,610

(注)単位:kg

大気関係(濃度)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績(最大値)
NOx (ppm)	ガスボイラー	150	150	41
	金属加熱炉	170	170	61
	金属加熱炉	180	180	110
	ガスエンジン	600	600	(注1) -
ばいじん (g/m ³ N)	ガスボイラー	0.05	0.05	0.005
	金属加熱炉	0.20	0.20	0.022
	ガスエンジン	0.04	0.04	(注1) -

(注1)設備休止

大気関係(総量)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績
NOx (t/年)	ガスボイラー	54.5	54.5	8.03
	金属加熱炉			
	ガスエンジン			

振動関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第1種(dB)	昼間(午前8時~午後7時)	60	60	37
	夜間(午後7時~午前8時)	55	55	(注2) -

(注1)区域は他に第2種と特別がありますが、規制値が最も厳しい第1種を掲載。

(注2)昼間の実績値が夜間の規制値を下回っていますので、測定していません。

水質関係

物質	規制値	自主基準値	実績(最大値)
pH*	5.7~8.7	6.5~8.7	6.8~7.6
BOD	300	240	11.0
SS	300	150	12.0
油(鉱物油)	4	3	N.D.
銅	3	1.5	0.06
亜鉛	2	1	0.29
鉄(溶解性)	10	5	0.31
マンガン(溶解性)	10	5	0.22
クロム	2	1	N.D.
フッ素	8	4	0.52
ホウ素	2	1	0.86

(注)単位:mg/l(但pHは無し) N.D.:定量下限値未満 *:pHは範囲を示す 排出先:下水道

騒音関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第2種(dB)	朝(午前6時~午前8時)	50	50	48
	昼(午前8時~午後6時)	60	60	53
	夕(午後6時~午後10時)	50	50	49
	夜(午後10時~午前6時)	45	45	45

(注1)区域は他に第3種と特別がありますが、規制値が最も厳しい第2種を掲載。

● **横浜製作所** 所在地 神奈川県横浜市栄区田谷町1番地

■ PRTR関係

物質	排出量					移動量			合計
	大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
キシレン	134	0	0	0	134	0	3	3	137
フッ化水素およびその水溶性塩	127	0	0	0	127	337	0	337	464
エチルベンゼン	111	0	0	0	111	0	0	0	111
その他28物質計	77	6	0	0	83	8	1,419	1,427	1,511
合計	449	6	0	0	456	346	1,422	1,768	2,224

(注)単位:kg

■ 大気関係(濃度)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績(最大値)
NOx (ppm)	小型ボイラー	46	40	36
	小型ボイラー	50	45	41
	小型ボイラー	45	40	34

■ 騒音関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第4種(dB)	朝(午前6時~午前8時)	65	63	54.8
	昼(午前8時~午後6時)	70	68	60.2
	夕(午後6時~午後11時)	65	63	58.2
	夜(午後11時~午前6時)	55	53	52.9

■ 振動関係

振動規制の指定地域ではありません。

● **住友電気電子ワイヤー株式会社**

● **住友電気フラットコンポーネント株式会社**

● **住友電気ブレーキシステムズ株式会社 鹿沼製作所** 所在地 栃木県鹿沼市さつき町3番3号

■ PRTR関係

物質	排出量					移動量			合計
	大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
キシレン	59,506	0	0	0	59,506	0	6,499	6,499	66,005
エチルベンゼン	13,180	0	0	0	13,180	0	1,461	1,461	14,641
酢酸2-エトキシエチル	1,915	0	0	0	1,915	0	213	213	2,128
その他18物質計	2,725	0	0	0	2,725	0	10,715	10,715	13,440
合計	77,326	0	0	0	77,326	0	18,888	18,888	96,214

(注)単位:kg

■ 大気関係(濃度)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績(最大値)
NOx (ppm)	ボイラー(温水)	180	90	(注1) 96
	乾燥炉	230	120	<75
ばいじん (g/m ³ N)	ボイラー(温水)	0.30	0.15	N.D.
	乾燥炉	0.30	0.15	N.D.

(注)N.D.:定量下限値未満

(注1)定期測定のためボイラーを稼働させ、すぐ測定(非定常状態)した事で、規制値内ですが自主基準値を超過したのと思われ、今後、定常状態での測定を実施します。

■ 大気関係(総量)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績
SOx(K値)	ボイラー(温水)	8	5	2.8

■ 振動関係

振動規制の指定地域ではありません。

■ 騒音関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第4種(dB) (注1)	朝(午前6時~午前8時)	70	70	62.2
	昼(午前8時~午後6時)	75	75	63.7
	夕(午後6時~午後10時)	70	70	64.8
	夜(午後10時~午前6時)	60	60	(注1) 63.3

(注1)夜間騒音規制値を超えましたが、一部設備の防音不良と判明し、防音対策した結果、騒音レベルが規制値及び自主基準値以下となりました。又、調査及び対策の内容を県及び市へ報告し了承を得ました。

■ 水質関係

物質	規制値	自主基準値	実績(最大値)
pH*	5~9	5.2~8.8	(注1) 6.5~8.9
BOD	(注2) なし	240	(注3) 410
SS	(注2) なし	240	218
油(鉱物油)	5	4	N.D.
銅	3	0.8	0.03
亜鉛	5	0.8	0.59
鉄(溶解性)	10	2.4	1.40
マンガン(溶解性)	10	0.8	0.64
クロム	2	1.6	0.03
フッ素	8	7	4.90
ニッケル	1	0.8	0.16
ホウ素	10	8	0.78

(注)単位:mg/l(但しpHは無し) N.D.:定量下限値未満 * :pHは範囲を示す 排出先:下水道

(注1)生活系排水で自主基準値を超えたPHが1回測定されました。調査等を進めましたが、原因は特定できませんでした。その後、継続して測定しましたが、全て自主基準値以下でした。

(注2)BOD、SSについては基準排水量以下のため、規制基準は適用されません。かわりに、横浜市下水道条例を参考に、自主基準値を定め、自主的に測定しています。

(注3)自主基準値を超えたBODについて継続して測定した結果、ほぼ自主基準値以下でした。

■ 水質関係

物質	規制値	自主基準値	実績(最大値)
pH*	5.8~8.6	6.2~8.2	6.7~8.0
BOD	25	12	(注2) 19.1
COD(注1)	25	12	(注2) 17.0
SS	50	25	5.0
油(鉱物油)	5	2.5	N.D.
フェノール類	1	0.5	N.D.
銅	3	1.5	0.05
鉄(溶解性)	3	1.5	0.23
亜鉛	2	1	0.20
マンガン(溶解性)	3	1.5	N.D.
リン	16	8	2.82
窒素	120	60	17.6
フッ素	8	4	N.D.

(注)単位:mg/l(但しpHは無し) N.D.:定量下限値未満 * :pHは範囲を示す CODは参考値 排出先:河川

(注1)排出先の河川に、COD規制は適応されていません。かわりに、湖沼のCOD規制を参考に自主基準値を定め、自主的に測定しています。

(注2)生活系排水で自主基準値を超えたBOD、CODが1回ずつ測定されました。その後、継続して測定しましたが、全て自主基準値以下でした。

●住友電工ウインテック株式会社信楽事業所 所在地 滋賀県甲賀市信楽町江田1073番地

■PRTR関係

物質	排出量					移動量			合計
	大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
クレゾール	6,486	0	0	0	6,486	0	17,016	17,016	23,502
キシレン	2,734	0	0	0	2,734	0	7,173	7,173	9,907
フェノール	2,346	0	0	0	2,346	0	6,154	6,154	8,500
その他7物質計	1,620	0	0	0	1,620	0	4,622	4,622	6,242
合計	13,186	0	0	0	13,186	0	34,965	34,965	48,151

(注)単位:kg

■振動関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第2種(dB)	昼間(午前8時~午後7時)	65	60	29
	夜間(午後7時~午前8時)	60	55	19

■騒音関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第3種(dB)	朝(午前6時~午前8時)	60	60	55
	昼(午前8時~午後6時)	65	63	59
	夕(午後6時~午後10時)	65	63	57
	夜(午後10時~午前6時)	55	55	53

■水質関係

物質	規制値	自主基準値	実績(最大値)
pH*	6.0~8.5	6.3~8.3	7.1~7.6
BOD	30	25	10.8
COD	30	20	14.7
SS	70	40	5.7
油(鉱物油)	5	4	N.D.
フェノール類	1	0.5	N.D.
銅	1	0.8	N.D.
窒素	60	40	17.5
リン	8	5	1.51

(注)単位:mg/l(但しpHは無し) N.D.:定量下限値未満 * :pHは範囲を示す 排出先:河川

●住友電工ファインポリマー株式会社 所在地 大阪府泉南郡熊取町朝代西1丁目950番地

■PRTR関係

物質	排出量					移動量			合計
	大気	水域	土壌	埋立	排出量計	下水	廃棄	移動量計	
エチレングリコール	26,071	0	0	0	26,071	0	9,557	9,557	35,628
キシレン	527	0	0	0	527	0	291	291	818
ホルムアルデヒド	276	0	0	0	276	0	0	0	276
その他15物質計	163	0	0	0	163	0	4,889	4,889	5,052
合計	27,038	0	0	0	27,038	0	14,737	14,737	41,775

(注)単位:kg

■大気関係(濃度)

物質(単位)	設備名	規制値	自主基準値	実績(最大値)
NOx(ppm)	ボイラー	260	200	63
ばいじん(g/m ³ N)	ボイラー	0.3	0.2	0.008

■騒音関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第2種(dB)	朝(午前6時~午前8時)	50	50	(注1) 60
	昼(午前8時~午後6時)	55	55	(注1) 60
	夕(午後6時~午後9時)	50	50	(注1) 60
	夜(午後9時~午前6時)	45	45	(注1) 57

(注1)周辺道路の車の騒音を含む。
(注2)「夕」の測定値は、同じ操業状況である「朝」の測定値を代用しています。

■振動関係

区域(単位)	区分	規制値	自主基準値	実績(最大値)
第1種(dB)	昼間(午前6時~午後9時)	60	60	(注1) -
	夜間(午後9時~午前6時)	55	55	(注1) -

(注1)2005年度以降、振動関係の設備増設が無いため、社内ルールにのっとり2006年度は測定を省略しました。

■水質関係

物質	規制値	自主基準値	実績(最大値)
pH*	5.8~8.6	6.0~8.4	6.8~7.4
BOD	50	40	34.0
COD	50	40	23.0
SS	100	12	(注1) 15.0
油(鉱物油)	5	4	1.8
フェノール類	5	4	N.D.
銅	3	2.4	N.D.
亜鉛	5	4	0.1
鉄(溶解性)	10	8	0.03
マンガン(溶解性)	10	8	0.1
クロム	2	1.6	N.D.
フッ素	8	1.3	0.24
窒素	120	100	26.0
リン	16	12	1.59

(注)単位:mg/l(但しpHは無し) N.D.:定量下限値未満 * :pHは範囲を示す 排出先:河川
(注1)自主基準値を1回だけ越えたSSの発生原因を調査では特定できませんでした。
SSの管理能力を考慮し、規制値に沿った自主基準値設定を今後検討します。